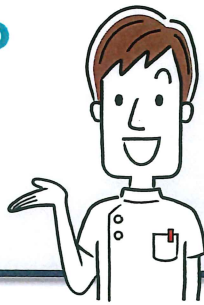


健康スコアリングレポートとは？

加入者の健康状態や、健康づくりの取り組み状況を、全健保組合平均や業態平均などと比較して「見える化」したもので、「健康の通信簿」です。



*本レポートは厚生労働省、経済産業省、日本健康会議が協働して作成したもので、すべての健保組合に通知されています。
*本レポートは2018～2020年度のデータに基づいて作成されています。

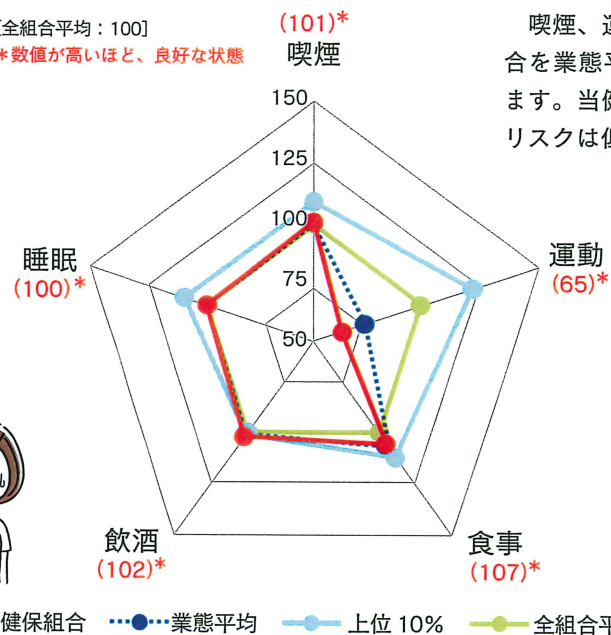
③ 生活習慣



[全組合平均：100]

*数値が高いほど、良好な状態

「喫煙」「飲酒」「睡眠」リスクがそれぞれ1ランクダウンしています！



喫煙、運動、食事、飲酒、睡眠の生活習慣病リスク保有者の割合を業態平均・業態上位10%の平均・全組合平均と比較しています。当健保組合は、全組合平均よりも喫煙、食事、飲酒、睡眠リスクは低くなっていますが、運動リスクが高いことが課題です。

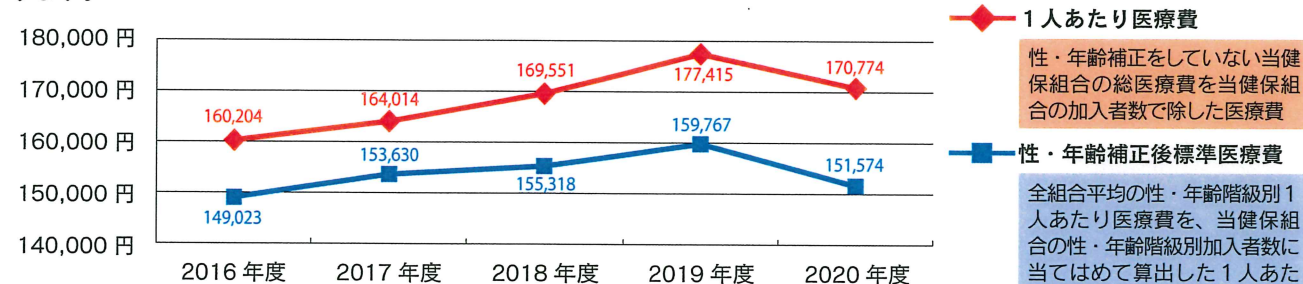
1ランクUPまで

喫煙習慣リスク	😊	😊	😊	😊	😊	65人
運動習慣リスク	😊	😊	😊	😊	😞	230人
食事習慣リスク	😊	😊	😊	😊	😊	108人
飲酒習慣リスク	😊	😊	😊	😊	😊	27人
睡眠習慣リスク	😊	😊	😊	😊	😊	55人

※2020年度に特定健診を受診した者のみのデータを集計。
※生活習慣データについては、一部任意項目であるため、保険者が保有しているデータのみで構成。
※上位10%は業態ごとの上位10%の平均値を表す。ただし、業態内の組合数が20以下の場合は全組合の上位10%の平均値を表示。

④ 医療費

当健保組合の1人あたり医療費と、性・年齢補正した後の標準医療費の推移は以下のとおりでした。また、全組合平均と比較した指数は「1.13」です。全組合平均を1として指数化したもので、1より高いほど医療費が高い傾向にあります。



当健保組合の1人あたり医療費は、全組合平均より高くなっています。



●当健保組合の1人あたり医療費(2020年度)

当健保組合	性・年齢補正後標準医療費	性・年齢補正後組合差指数
170,774円	151,574円	1.13

〈参考〉医療費総額

当健保組合
2,352百万円

当健保組合では、今後、課題を解決するためにデータヘルス計画・コラボヘルスにさらに力を入れてまいります。皆様も、健診を必ず受け、特定保健指導の案内があったらぜひ参加して、禁煙や運動などの生活習慣の改善に取り組みましょう。

健保組合加入者全体で運動習慣リスクが極めて高い状況です！



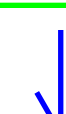
健保組合の加入者限定で上限2,000円の運動関連イベントの補助(体育事業)がたくさんあります！
例えば・・・

・東京ディズニーランドの利用券を使用し、家族4人でウォーキング→1人2,000円補助！

・市町村主催のウォーキング大会(参加費2,000円)を親子で参加→1人2,000円補助！

・事業所でボーリング大会(被保険者1人1,000円)を実施→1人1,000円補助！

・令和5年度から春～秋限定で那須ハイランドパークに2,000円割引で行けるお得な体育事業が加わりました！体を動かして健康と補助金をWゲットしませんか？



他のお得な体育事業の詳細は下記の健保組合ホームページURLをタッチ

<https://www.ja-tochigi-kenpo.or.jp/member/health/sports.html>